

在ネパール大使館の注意喚起（安全情報 17-5）

3月10日

マオイストチャンド派によるネパール全土でのバンダ（ゼネラルストライキ）の予定
について

ネパール在留邦人の皆様及び旅行者の皆様へ

在ネパール日本国大使館

当館が入手した情報によれば、ネパール共産党マオイスト（チャンド派）は、3月9日、カンチャンプール郡にてネパール人がインド国境警備隊に銃殺された案件に対する抗議として、3月11日（土）終日、カトマンズ盆地内でバンダ（ゼネスト）を予定しています。

バンダの実施期間中は、公共交通機関が停止する可能性があるほか、走行中の自家用車・バイクがバンダ実施者から攻撃を受ける可能性があります。

なお、同グループは、昨年バンダを実行した際、車両数台を放火したり、ネパール国内各所で携帯会社の通信施設を放火したり、スクールバスに対する放火、学校に対し小型爆弾を設置するなど、暴力性が確認されています。抗議行動を行うグループを見つけた場合は、極力近づかないように御注意下さい。

※ この情報は、お知り合いや旅行者等にもお知らせください。

※ 在留邦人で在留届を提出されていない方がおられましたら、大使館へ在留届を提出するようおすすめ願います。

※ 近く帰国・離任を予定されている方、または既に帰国されている方は速やかに大使館までご連絡下さい。

※ このメールの配信を希望されない方は、大使館までご連絡下さい。

大使館代表電話 4426680

※ 閉館時（休館日や夜間など）には、上記電話から緊急電話対応者に転送されません。